

3 令和6年度献血目標

本県では県内の医療機関で使用される輸血用血液製剤の需要見込み及び国が設定した原料血漿確保目標量を基に、日本赤十字社福岡県支部、福岡県赤十字血液センター、日本赤十字社九州ブロック血液センターとともに献血の目標量を設定し、計画的な献血の推進に努めることとする。

特に、医療需要に応じた採血区分の採血への協力を求めるとともに、総献血者数に占める若年層献血者の割合が減少していることから、総献血者数に占める年代別の構成比の平均化を図るため、福岡県赤十字血液センターと協議し、年代別献血者の目標数を設定することにより若年層献血者数の確保に取り組む。

また、献血の推進には市町村及び市町村献血推進協議会の役割が極めて大きいことから各市町村の移動献血目標を設定し、計画的で安定的な献血者の確保を図るものとする。

(1) 令和6年度福岡県献血目標

【表1 献血者数】

(単位：人)

区 分	採 血 所		移動献血車		合 計	
	令和6年度 目標	令和5年度 目標	令和6年度 目標	令和5年度 目標	令和6年度 目標	令和5年度 目標
200mL全血献血	525	555	0	0	525	555
400mL全血献血	48,567	48,938	101,953	99,802	150,520	148,740
小 計	49,092	49,493	101,953	99,802	151,045	149,295
血漿成分献血	39,835	37,769			39,835	37,769
血小板成分献血	21,178	21,274			21,178	21,274
小 計	61,013	59,043			61,013	59,043
合 計	110,105	108,536	101,953	99,802	212,058	208,338
稼働日数・台数	採血所 5箇所 (献血ルーム) 延べ 1,810日		移動献血車 11台 (内予備車 3台) 延べ 1,793台			

【表2 年代別献血者数】

(単位：人・%)

区分	10代		20代		30代		40代以上	
	令和6年度 目標	令和5年度 目標	令和6年度 目標	令和5年度 目標	令和6年度 目標	令和5年度 目標	令和6年度 目標	令和5年度 目標
	10,367	12,500	35,128	35,128	40,946	40,946	125,617	119,764
構成比	4.9	6.0	16.6	16.9	19.3	19.7	59.2	57.5

【表3 献血による採血量】

(単位：L)

区分	令和6年度採血量目標	令和5年度採血量目標
全血献血	60,313	59,607
小計	60,313	59,607
血漿成分献血	22,957	21,594
血小板成分献血	11,818	11,850
小計	34,775	33,444
合計	95,088	93,051

(2) 市町村別献血目標人数

市 町 村 名	人 口	生産年齢人口 (15～64歳)	献血目標 (400mL換算)	市 町 村 名	人 口	生産年齢人口 (15～64歳)	献血目標 (400mL換算)	
北九州市	915,416	490,217	17,278	鞍手郡	小竹町	6,762	3,287	116
福岡市	1,644,734	1,013,629	35,726		鞍手町	14,487	7,080	250
大牟田市	105,787	52,821	1,861	嘉穂郡	桂川町	12,433	6,409	226
久留米市	300,184	157,912	5,566	朝倉郡	筑前町	30,081	16,245	573
直方市	55,016	29,229	1,030		東峰村	1,715	703	25
飯塚市	123,746	67,216	2,368	三井郡	大刀洗町	15,818	8,922	314
田川市	44,743	23,198	818	三潯郡	大木町	13,453	7,412	261
柳川市	61,752	32,843	1,158	八女郡	広川町	19,703	10,773	380
八女市	58,617	29,402	1,036	田川郡	香春町	9,623	4,413	156
筑後市	48,547	27,823	981		添田町	7,927	3,494	123
大川市	31,169	16,424	579		糸田町	7,948	3,796	134
行橋市	70,951	39,146	1,380		川崎町	14,175	6,814	240
豊前市	23,259	11,620	410		大任町	4,837	2,219	78
中間市	38,674	19,684	694		赤村	2,586	1,182	42
小郡市	59,432	33,714	1,188		福智町	20,204	9,916	350
筑紫野市	105,394	61,376	2,163	京都郡	苅田町	38,230	22,303	786
春日市	110,016	66,400	2,340		みやこ町	17,677	8,214	290
大野城市	103,436	62,071	2,188	築上郡	吉富町	6,409	3,489	123
宗像市	97,052	53,022	1,869		上毛町	6,940	3,376	119
太宰府市	72,641	41,045	1,447		築上町	16,201	8,019	283
古賀市	58,350	33,151	1,168					
福津市	68,741	37,244	1,313					
うきは市	26,805	13,236	467					
宮若市	25,316	12,845	453					
嘉麻市	33,349	15,731	554	市 計	4,515,499	2,567,059	90,478	
朝倉市	48,599	24,919	878	町 村 計	591,330	325,477	11,475	
みやま市	34,169	16,763	591	県 計	5,106,829	2,892,536	101,953	
糸島市	100,106	54,948	1,937					
那珂川市	49,498	29,430	1,037	※ 人口及び生産年齢人口は令和5年12月1日現在。(参考:福岡県「人口移動調査」)				
糟屋郡	宇美町	37,343	21,196	747	※ 献血目標数合計は、令和6年度福岡県の移動献血車による献血目標数。			
	篠栗町	30,786	18,296	645	※ 各市町村の目標数は、移動献血車による献血目標数を各市町村の生産年齢人口に応じて配分したもの。			
	志免町	46,369	27,586	972				
	須恵町	29,026	16,160	570				
	新宮町	32,541	19,980	704				
	久山町	9,266	5,173	182				
遠賀郡	粕屋町	48,858	31,365	1,106				
	芦屋町	12,757	7,012	247				
	水巻町	27,742	14,834	523				
	岡垣町	30,891	16,172	570				
	遠賀町	18,542	9,637	340				

(3) 令和6年度原料血漿確保目標量

都道府県名	確保目標量 (L)
福岡県	49,756
全国計	1,230,001

原料血漿とは、血漿分画製剤の原料として使用される血漿で血液から有形成分(赤血球、白血球、血小板)を除いた液体成分である。

血漿中の血液凝固因子、アルブミン、免疫グロブリン等のタンパク質が抽出・精製され、血漿分画製剤として、血友病、感染症、自己免疫疾患、神経疾患等の治療に使用される。

血液法には献血による国内自給の基本理念が規定されており、輸血用血液製剤は1974年からすべて国内の献血によってまかなわれているが、血漿分画製剤についてはその一部を輸入に頼っており、いまだ国内自給には至っていない。そのため、国が毎年年間の原料血漿確保目標量を示し、各都道府県の実態に即した確保目標量を設定している。本県においても目標量確保に努めており、国の令和6年度の原料血漿確保目標量は、1,230,001Lに設定され、うち本県は49,756Lが確保目標とされている。